



No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
20	奥入瀬溪流沿いには多数の滝があることから「瀑布街道」とも呼ばれているが、次のうち、奥入瀬溪流沿いには無い滝をひとつ選びなさい。		②	高田大滝	奥入瀬溪流沿いにある主な滝は、「五両の滝」、「銚子大滝」、「九段の滝」、「姉妹の滝」、「双白髪の滝」、「不老の滝」、「白糸の滝」、「玉簾の滝」、「白布の滝」、「雲井の滝」がある。	
21	奥入瀬川本流にかかる唯一の滝である銚子大滝の落差は約7mであるが、幅は約何mか。正しいものをひとつ選びなさい。		③	20m	銚子大滝は奥入瀬川本流にかかる唯一の滝で、高さ約7m、幅約20m。水音高らかにしぶきを上げる堂々たる滝である。「魚止めの滝」とも呼ばれ、十和田湖へさかのぼろうとする魚を妨げてきた。	
22	奥入瀬溪流にある「石ヶ戸」の名前は、この地方の方言で何という意味か。正しいものをひとつ選びなさい。		③	石でできた小屋	「石ヶ戸」とは、この地方の方言で、石でできた小屋を意味する。実際、大きな岩の一方がカツラの巨木によって支えられているように見えて、まるで岩小屋のように見える。昔、鬼神の「お松」という美女の盗賊がここをすみかとし、旅人を襲い、金品を奪っていたという伝説がある。	
23	次の八甲田山にある山のうち、最も標高の高い山はどれか。正しいものをひとつ選びなさい。		①	大岳	八甲田山とは一つの山の名前ではなく、標高1,585mの大岳を最高峰に、田茂薙岳、赤倉岳、硫黄岳、小岳、高田大岳などからなる北八甲田連峰と、櫛ヶ峰、駒ヶ峰、乗鞍岳などを中心とする南八甲田連峰をあわせて20以上の山々をまとめたものである。	

No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
24	1986(昭和61)年に「日本の道100選」にも選ばれた十和田市官庁街通りの全長は約何kmか。正しいものをひとつ選びなさい。		① 1.1km			「十和田市官庁街通り」は十和田市役所をはじめ、市や青森県、国の官公庁が立ち並ぶことからその名がつけられ、十和田市のシンボルロードとして市民から親しまれている。
25	十和田市官庁街通りは、馬の街としての伝統や文化を受け継ぐ馬のブロンズ像が置かれていることから、何といわれて市民に親しまれているか。正しいものをひとつ選びなさい。		② 駒街道			歩道と車道合わせた横幅約36m、長さ1.1kmにわたって165本の松と156本の桜並木がのびているこの通りは、碁盤の目のように整備され、十和田市の街並みの中でもひととき美しく、馬のオブジェをはじめとして様々な野外作品が置かれた散策コースとしても楽しめる。
26	十和田市のシンボルロードとして市民から親しまれている十和田市官庁街通りの桜の木は何本あるか。正しいものをひとつ選びなさい。		① 156本			市役所向かいには「桜の広場」がつけられ、そこには童謡を奏でるカリヨンの美しい鐘の音が響き渡る。 また、通りの左右の広い歩道のあちらこちらに、馬の街としての伝統や文化を伝える馬のブロンズ像が置かれていることから「駒街道」と言われ市民に親しまれている。
27	18世紀後半の建てられたと思われる、この地方の農家の典型的な住宅で、1973(昭和48)年に国の重要文化財に指定され、現在は一般公開されている施設はどこか。正しいものをひとつ選びなさい。		② 旧笠石家住宅			旧笠石家住宅は、母屋の形は直屋、屋根は茅葺きの寄棟造り、間取りは広間型（ダイドコロと呼ばれる居間が大きくとられており、ジョイやネドコなどの部屋に直接、接する間取りの形）である。内マヤ（馬屋）が全体の3分の1もあることが特徴である。また、隣には、十和田湖民俗資料館がある。
28	人工河川（用水路）「稲生川」は、1859(安政6)年、奥入瀬川から三本木まで約39kmの川として完成したが、その日にちはいつか。正しいものをひとつ選びなさい。		② 5月4日			稲生川は奥入瀬川から水を引き、三本木原（青森県上北郡東部）を東西に横断する用水路である。この稲生川の工事は南部盛岡藩の事業として新渡戸傳を中心に1855(安政2)年太平洋岸まで約39kmの水路を作る計画で始められた。約4年の工事により1859(安政6)年5月4日に三本木（現・市内元町付近）までの川を作るのに成功。傳と長男十次郎、孫七郎の三代により、1871(明治4)年頃までに2ヶ所のトンネルを含む約11kmの用水路（市内法量から高清水付近まで）を開通させた。

No	もん 問	だい 題	かい 解	とう 答	かい 解	せつ 説
29	に と べ 新渡戸三代のお墓を中心とした公園となっている太素塚の、 「太素」の名前は何からとったものか。正しいものをひとつ選びな さい。	たいそづか 太素塚	④	に と べ つ と う ぐ う 新渡戸傳の号(呼び名)	たいそづか 太素塚	とは1871(明治4)年、新渡戸傳が三本木(現十和田市)で亡くなっ た時のお墓で、現在その墓と墓を中心とする場所を太素塚と呼んでいる。 「太素」とは新渡戸傳の号(呼び名)で、傳は1866(慶応2)年7月73歳の時、 墓石として自分の好きな石を大阪で買い、「太素塚」と刻ませた。この墓石 を船で大阪より野辺地まで送り、大八車で三本木まで運搬させ、三本木原 を見渡せる場所に、自らのお墓を定めこの石を建てた。
30	たいそづか 太素塚の中央に置かれている新渡戸三代(傳・十次郎・稲造)の 銅像の制作者で、十和田湖にある乙女の像の制作にも助手として かかわった人物は誰か。正しいものをひとつ選びなさい。	に と べ つ と う じ ゅ う じ ゅ ろ う い な ぞ う 新渡戸三代(傳・十次郎・稲造) おとめ ぞ う 乙女の像	②	こ さ か け い じ 小坂圭二	たいそづか し き ち 太素塚の敷地中央には、野辺地出身の彫刻家・小坂圭二氏が制作した 新渡戸三代(傳・十次郎・稲造)の銅像がある。新渡戸傳像が1958(昭和 33)年、開拓百年を記念して制作された。1983年新渡戸稲造博士が五千円札 に採用されることとなり、同年稲造博士没後50年を記念して小坂氏が制作 した新渡戸稲造博士の銅像が直町一三郎氏の寄贈により太素塚に加わった。 1989(平成元)年には稲造博士の父である新渡戸十次郎の銅像も小坂氏の制 作により建てられ、現在は新渡戸三代の銅像と三代のお墓が太素塚にある。	
31	たいそづか 太素塚入口にある鳥居型の門の高さは 何mか。正しいものをひとつ選びな さい。	と り い が た 鳥居型の門 	②	17.5m	たいそづか 太素塚入口には大きな鳥居があり、太素塚の象徴となっているが、これ は正確に言うと「鳥居」ではない。明治時代、新渡戸傳を三本木原開拓の 祖として敬う地域の人々が、太素塚を神社にすることを考え鳥居を建てた が、結局神社にはならず、太素塚は新渡戸三代のお墓を中心とした公園と なっている。そのためこれは、「鳥居型の門」として受け継がれたものである。	

No	もん 問 だい 題	かい 解 とう 答	かい 解 せつ 説
32	<p>「三本木」の地名のもとになったといわれる、しろたもの大木があった場所には、現在神社が建てられている。この神社の名前は何か。</p>	<p>① <small>おおしみずじんじゅ</small> 大清水神社</p>	<p>市内の<small>もとまち</small>元町地区北東部に位置し、「三本木」の地名のもとになった場であるともいわれている。</p> <p>江戸時代の初めごろ、三本木平は、荒れはてた原野でどこにも家はなく、夏は日照りに悩まされ、冬は吹雪にあって、凍え死ぬ人もあったそうで、ここを通る旅人は「魔の野原」と呼んで恐れたといわれている。</p> <p>しかし、この<small>こうや</small>荒野にただ1カ所、元町の北方に清水の湧き出る場所があった。旅人はここで食事をとり、旅の疲れをいやしたといわれている。清水は、旅人たちのオアシスとして貴重な場所であったことがうかがわれる。</p> <p>この清水のそばに、根元から3本にわかれた高さ30mくらいの「しろたも」の大きな木がそびえ立っていた。この3本の木は、平原の中にひときわ目立っていたので、道行く人々は、この一帯を「三本木」と呼ぶようになったといわれている。</p>
33	<p>カトリック十和田教会の建物は、東京の神田教会や上智大学、函館のトラピスチヌ修道院などの設計で知られる、スイス人建築家マックス・ヒンデルの設計によるものであるが、この建築は何と呼ばれるものか。正しいものをひとつ選びなさい。</p>	<p>③ ロマネスク建築</p>	<p>十和田市の市街地中心に位置し、屋根の塔に十字架を掲げた建物がカトリック十和田教会である。</p> <p>この協会は、1884(明治17)年に三浦万之助が洗礼を受けたことから、1910(明治43)年に青森県知事により教会として認められた。1928(昭和3)年に幼稚園が創立されて以来、十和田市の幼児教育に大きく貢献してきた。</p> <p>建物は、東京にある神田教会や上智大学、トラピスチヌ修道院(函館・1927年)などの設計でも知られるスイス人建築家マックス・ヒンデルの設計によるもので、1932(昭和7)年に建てられたもの。彼が日本で設計したカトリック教会は、この建物を含め4棟しか確認されていない貴重なものである。現在ある建物は、東北最初のロマネスク建築であると伝えられ、歴史的な建物としても貴重なものである。</p>



No	もん 問 だい 題	かい 解 とう 答	かい 解 せつ 説												
34	<p>とうどうせいひょう ひ 東道旌表碑は、ある戦争に備えて弘前第31連隊の訓練案内人を務めた、柏地区青年7人の功績をたたえて建てられた石碑であるが、その戦争とは何か。正しいものをひとつ選びなさい。</p>	<p>② 日露戦争</p>	<p>1902(明治35)年1月、日露戦争に備えて、2つの訓練が八甲田山で行われた。それは弘前から三本木、八甲田山を越えて青森に到着する弘前第31連隊と青森から八甲田山を越えて三本木に到着する青森歩兵第5連隊であった。この時、青森隊は八甲田山で遭難し199人の犠牲者を出したが、弘前隊は一人の脱落者も出さず八甲田山を越えた。弘前隊が八甲田山を越えることができたのは、命がけで先導した地元 柏地区青年7人の功績があったからである。</p> <p>この偉業を後世に伝えるために梅集落（現在の高山山入口）に建てられた石碑が東道旌表碑である。2002(平成14)年雪中行軍100年を機に道路工の影響もあって石碑は柏地区の八甲田を望む道路沿いに移された。</p> <p>「東道」とは道案内をする人、「旌表」とは人の善行をほめて、広く世間に示すことの意味である。</p>												
35	<p>次のうち、三本木原開拓の時に名付けられた地名でないものをひとつ選びなさい。</p>	<p>③ 東三番町</p>	<p>南部盛岡藩士・新渡戸傳は1855(安政2)年、62歳の時、三本木原の開拓に取りかかり、1859(安政6)年に人工河川(用水路)「稻生川」を作り、長男・十次郎と協力してさらに十和田市の基礎となった「碁盤の目のような町づくり」も行った。その当時名付けられた地名が市内各所に残っている。</p> <table border="0" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td>■元村</td> <td>■稻生町</td> <td>■金崎</td> <td>■瀬戸山</td> </tr> <tr> <td>■寺向</td> <td>■初田</td> <td>■並木</td> <td>■小稻</td> </tr> <tr> <td>■会所</td> <td>■大門</td> <td>■稻吉</td> <td></td> </tr> </table>	■元村	■稻生町	■金崎	■瀬戸山	■寺向	■初田	■並木	■小稻	■会所	■大門	■稻吉	
■元村	■稻生町	■金崎	■瀬戸山												
■寺向	■初田	■並木	■小稻												
■会所	■大門	■稻吉													
36	<p>次の伝統芸能のうち、十和田市の伝統芸能として、青森県または十和田市の文化財に指定されていないものをひとつ選びなさい。</p>	<p>③ 田楽</p>	<p>南部駒踊は、踊り手が駒(馬)の型に入り、あたかも人が馬に騎乗しているかのような姿で踊るもので、馬産地として知られた十和田市を代表する民俗芸能のひとつである。</p> <p>十和田市の神楽は、権現舞(権現様と称する獅子頭を用いた舞踊)を中心に、いくつかの演目を持つ芸能である。</p> <p>十和田市の鶏舞(けんばいなどともいう)は、兜や烏帽子をかぶった踊り手が、刀、扇子、棒などを持って踊る芸能である。お盆に墓地などで舞い、先祖の霊を慰める念仏踊りの一種といわれている。</p>												